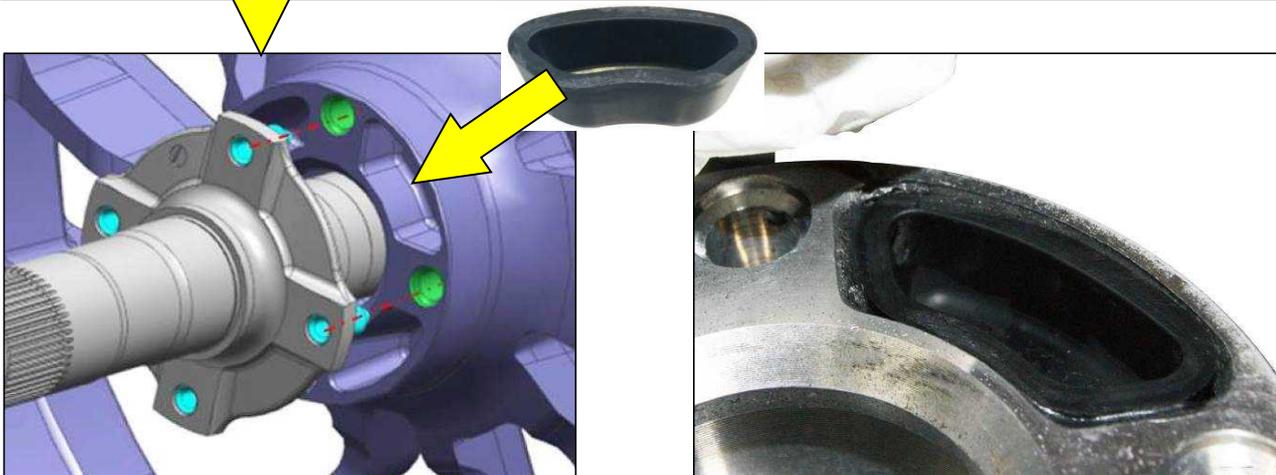


改善箇所説明図



不具合発生箇所

不具合の内容

後輪ホイール・ハブ部の形状が不適切なため、整備等の脱着作業において、後輪ホイールに位置決めピンを差し込む際に誤った位置に差し込むことがある。そのため、位置決めピンに過大な応力がかかり、そのままの状態で使用を続けると、当該ピンが破損し、ホイールへ駆動力が伝わらなくなり、最悪の場合、転倒するおそれがある。

改善の内容

全車両、後輪ホイールと位置決めピンを点検し、損傷がある場合は、後輪ホイールを対策品に交換するとともに位置決めピンを新品と交換する。損傷がない場合は、誤った取り付けを防止するためのインサートを取り付ける。